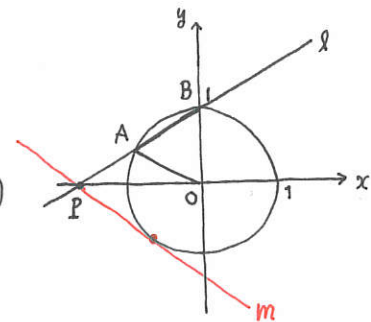




2015年理系1第2問

2 k を正の実数とする。直線 $l: y = \frac{x}{\sqrt{3}} + k$ は x 軸と点 P で交わり、円 $O: x^2 + y^2 = 1$ と2点 A, B で交わる。ただし、3点 P, A, B は直線 l 上にこの順で並び、 $AB = 1$ である。このとき、以下の問いに答えよ。

- (1) k の値を求めよ。また、点 P, A, B の座標を求めよ。
 (2) 点 P を通り円 O に接する直線のうち傾きが負であるものを m とする。直線 m の方程式を求めよ。また、直線 m と円 O の接点 C の座標を求めよ。
 (3) C を (2) で求めた点とする。三角形 ABC の面積を求めよ。



(1) $OA = OB = AB = 1$ であるから、 $\triangle OAB$ は正三角形である。

直線 l は x 軸の正の向きと 30° の角度をなす ($\because \tan \theta = \frac{1}{\sqrt{3}}$ より)

$\therefore \angle BPO = 30^\circ, \angle PBO = 60^\circ$ となり、 $\angle POB = 90^\circ$

$\therefore B(0, 1)$ 直線 l が B を通ることより、 $k = 1$

$A(\cos 150^\circ, \sin 150^\circ)$ より、 $A(-\frac{\sqrt{3}}{2}, \frac{1}{2})$ $l: y = \frac{x}{\sqrt{3}} + 1$ より $P(-\sqrt{3}, 0)$

(2) 接点を $C(a, b)$ とおくと、 C が円 O 上にあることから、

$$a^2 + b^2 = 1 \quad \dots \textcircled{1}$$

このとき、接線は $m: ax + by = 1$ となり、これが P を通ることから、

$$-\sqrt{3}a = 1 \quad \dots \textcircled{2}$$

$\textcircled{1}, \textcircled{2}$ より、 $a = -\frac{\sqrt{3}}{3}, b = -\frac{\sqrt{6}}{3}$ (m の傾きが負なので $b < 0$ となる)

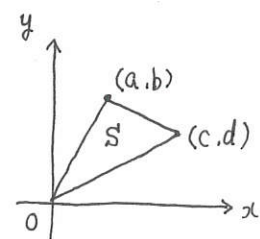
$\therefore C(-\frac{\sqrt{3}}{3}, -\frac{\sqrt{6}}{3})$ であり、 $m: \sqrt{3}x + \sqrt{6}y + 3 = 0$

(3) 点 A, B, C を y 軸方向に -1 平行移動させた点をそれぞれ、 A', B', C' とすると、

$A'(-\frac{\sqrt{3}}{2}, -\frac{1}{2}), B'(0, 0), C'(-\frac{\sqrt{3}}{3}, -\frac{\sqrt{6}+3}{3})$

$$\therefore S = \frac{1}{2} \left| \frac{\sqrt{3}}{6} - \frac{3\sqrt{2}+3\sqrt{3}}{6} \right|$$

$$= \frac{\sqrt{2}}{4} + \frac{\sqrt{3}}{6}$$



$$S = \frac{1}{2} |ad - bc|$$